

## บทที่ 10

ほっかいどうへ いった ことが あります。

กริยา รูป た นอกจากมีที่ใช้ดังที่กล่าวมาในบทที่แล้ว ยังมีที่ใช้อีกคือตาม  
ด้วย ことが あります มีความหมายแสดงว่ามีประสบการณ์ในการทำสิ่งใดสิ่ง  
หนึ่ง ดังนี้

ほっかいどうへ いきました。

ไปฮ็อกไกโด

ほっかいどうへ いった ことが あります。

เคยไปฮ็อกไกโด

ランペーンに いました。

อยู่ลำปาง

ランペーンに いた ことが あります。

เคยอยู่ลำปาง

にほんの おかしを たべました。

รับประทานขนมญี่ปุ่น

にほんの おかしを たべた ことが あります。

เคยรับประทานขนมญี่ปุ่น

チェンマイへ あそびに いきました。

ไปที่เชียงใหม่

チェンマイへ あそびに いった ことが あります。

เคยไปเที่ยวเชียงใหม่

きものを きました。

สวมกิโมโน

きものを きた ことが あります。

เคยสวมกิโมโน

オレンジ ジュースを のみました。

คั้นน้ำส้ม

オレンジ ジュースを のんだ ことが あります。

เคยคั้นน้ำส้ม

がっこうまで あるきました。

เดินจนถึงโรงเรียน

がっこうまで あるいた ことが あります。

เคยเดินจนถึงโรงเรียน

เราอาจเสริมจำนวนครั้งเข้าไปก็ได้ คำว่า ครั้ง คือ かい หรือ ど ใช้ตาม

หลังตัวเลข ดังเช่น

いっかい、いちど หนึ่งครั้ง

にかい、にど สองครั้ง

さんかい、さんど สามครั้ง

なんかい、なんど ก็ครั้ง

わたしは いったい ほんかいどうへ いった ことがあります。  
ฉันเคยไปฮ็อกไกโด 1 ครั้ง

たなかさんは タイリョウリを にかい たべた ことがあります。  
คุณทะนะกะเคยรับประทานอาหารไทย 2 ครั้ง

にほんの えいがを いちど みた ことがあります。  
เคยดูภาพยนตร์ญี่ปุ่น 1 ครั้ง

กรณีที่ต้องการกล่าวว่ามีมาหลายครั้งแล้ว จะใช้ なんかい หรือ なんと  
ในประโยคดังนี้

わたしは なんかいも にほんへ きました。  
ฉันไปญี่ปุ่นหลายครั้งแล้ว

ともだちは にんかいも にほんりょうりを たべました。  
เพื่อนรับประทานอาหารญี่ปุ่นหลายครั้งแล้ว

その ほんは なんかいも よみました。  
หนังสือเล่มนั้นอ่านหลายครั้งแล้ว

ในกรณีที่กล่าวว่าจะไม่เคยทำสิ่งหนึ่งสิ่งใดเลย จะใช้คำว่า いったい หรือ  
いったいも หรือ ぜんぜん ในประโยคปฏิเสธดังนี้

ぜんぜん しこくへ いった ことは ありません。

ไม่เคยไปซีโกกูเลย

いちども さしみを たべた ことは ありません。

ไม่เคยรับประทานซาซิมิเลย

いっかゝいも パタヤへ いった ことは ありません。

ไม่เคยไปพัทยาเลยแม้แต่ครั้งเดียว

ぜんぜん きものを きた ことは ありません。

ไม่เคยสวมกิโมโนเลย

หากจะกล่าวว่า จะลองทำสิ่งหนึ่งสิ่งใด จะใช้กริยารูป て แล้วตามด้วย  
みます ดังนี้

いちど しこくへ 行って みます。

ลองไปซีโกกูสักครั้ง

さしみを たべて みます。

ลองรับประทานซาซิมิ

いちど パタヤへ あそびに 行って みます。

ลองไปเที่ยวพัทยาสักครั้ง

きものを きて みます。

ลองสวมกิโมโนดู

เราอาจดัดแปลงโดยใช้ไวยากรณ์ รูปประโยคที่เคยเรียนมาแล้ว  
นำมาใช้ในประโยคก็ได้ เช่น

いちど しこくへ 行って みたいです。

อยากลองไปชิโกกุสักครั้ง

いちど さしみを たべて みたいです。

อยากลองรับประทานซาซิมิสักครั้ง

いちど バタヤへ あそびに いきたいです。

อยากลองไปเที่ยวพัทยาสักครั้ง

いちど きもの きて みたいです。

อยากลองสวมกิโมโนสักครั้ง

เราอาจใช้ในรูปแบบ... てください บอกให้ลองทำดูก็ได้ดังนี้

しこくへ 行って みて ください。

ลองไปชิโกกุจิ

いちど さしみを たべて みて ください。

ลองรับประทานซาซิมิสักครั้งจิ

バタヤへ あそびに 行って みて ください。

ลองไปเที่ยวพักผ่อนที่

きものを きて みて ください。

ลองสวมกิโมโนดู

เราอาจเติมคำ せひ เข้าไปข้างหน้าประโยคเหล่านี้ก็ได้เป็นการเน้นว่า  
ทำให้ได้ ดังเช่น

せひ しこくへ 行って みて ください。

ลองไปช้อปปิ้งให้ด้วย

せひ いちど さしみを たべて みて ください。

ลองรับประทานซาซิมิให้สักครั้ง

## แบบฝึกหัด

### 1. เปลี่ยนประโยคต่อไปนี้ให้เป็นประโยคคำถาม

ตัวอย่าง その こうえんへ 行きました。

☞ その こうえんへ いった ことがあります。

1. ベトナムの くだものを たべました。
2. アユタヤーに いました。
3. ちゅうごくの おちやを のみました。
4. しこくへ 行きました。
5. しちじまで ともだちを まちました。
6. きものを きました。
7. さとうさんと あいました。
8. スペインの おどりを みました。
9. フィリピンの おんがくを ききました。
10. アメリカの でんしゃに のりました。
11. その かわまで あるきました。
12. あさ ごじに うちを でした。

### 2. เติมอักษรสระจะนะในช่องว่างทำให้เป็นประโยคโดยสมบูรณ์

1. ぎんこう \_\_\_\_ まえ \_\_\_\_ わたし \_\_\_\_ まっている ひと  
\_\_\_\_ さとうさんです。
2. ひるごはん \_\_\_\_ たべてから いった ほう \_\_\_\_ いいです。

3. わたし \_\_\_\_\_ きゅうしゅう \_\_\_\_\_ いった こと \_\_\_\_\_  
あります。
4. よしださん \_\_\_\_\_ あかい スポーツ \_\_\_\_\_ はいている おんな  
です。
5. あなた \_\_\_\_\_ なに \_\_\_\_\_ ほしい です \_\_\_\_\_。  
ビデオ \_\_\_\_\_ ほしいです。
6. よしむらさん \_\_\_\_\_ いぬ \_\_\_\_\_ すきです \_\_\_\_\_。  
はい、だいすきです。ねこ \_\_\_\_\_ すきです。
7. わたし \_\_\_\_\_ バンナー \_\_\_\_\_ バス \_\_\_\_\_ のって、バンランブー  
\_\_\_\_\_ バス \_\_\_\_\_ おります。
8. さしみ \_\_\_\_\_ ぜんぜん たべた こと \_\_\_\_\_ ありません。  
いちど たべて みたいです。
9. どうぞ この にほん \_\_\_\_\_ おちゃ \_\_\_\_\_ のんで みて  
ください。
10. パタヤ \_\_\_\_\_ いく ひと \_\_\_\_\_ ここ \_\_\_\_\_ ろくじ \_\_\_\_\_ きて  
ください。

### 3. แปลประโยคในข้อ 2 เป็นภาษาไทย



